

工事成績採点の考查項目の考查項目別運用表（建築等）

（総括監督員）

〔記入方法〕 該当する項目の□に☑マークを記入する。

考查項目	細別	a	b	c	d	e		
2. 施工状況	Ⅱ. 工程管理	工程管理が優れている	工程管理が良好である	工程管理が適切である	工程管理がやや不適切である	工程管理が不適切である		
<p> <input type="checkbox"/> 当該工事において、施工条件の変更等により工期的な制約がある中で余裕をもって工期内に工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 工期の1割以上の余裕をもって完了させた。 <input type="checkbox"/> 雪・風等の気象条件を考慮し、竣工検査を前提とした臨時検査等が、適切で、かつ現場確認が可能なように工程に配慮がある。 <input type="checkbox"/> 社会的な要請により竣工時期が限定されるものについて、発注者の意向に沿った工程で完成がなされた。 <input type="checkbox"/> 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。 </p> <p> <input type="checkbox"/> 隣接する他の工事等との積極的な工程調整を行いトラブルを回避した。 <input type="checkbox"/> 調整区間2つ以上、調整回数2回以上。（運搬路の利用調整など） <input type="checkbox"/> 工事調整が工程短縮の要因となった。（調整機関・回数が1回） </p> <p> <input type="checkbox"/> 地元調整を積極的に行い、トラブルなく工期内に工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 道路利用、交通規制や工事の騒音などで地元調整を2回以上行った。 </p> <p> <input type="checkbox"/> 代休等を確保するなど、適切な人員管理と工程管理が地域住民に好印象を与えている。 <input type="checkbox"/> 地域の行事、作業等に関連し、代休等を行って、地域からの苦情がなかった。 </p> <p> <input type="checkbox"/> 配置技術者（現場代理人等）の積極的な工程管理の姿勢が見られた。 <input type="checkbox"/> 工程に空き、無駄がなかった。 <input type="checkbox"/> 資材搬入の時期と使用時期にずれがなかった。 <input type="checkbox"/> 現場代理人の指示が、作業員に正確に伝わっている。 </p> <p> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックのうち、工程管理について指摘事項がない。 <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項がなかった。または指摘事項に対する改善が速やかに（次回）実施された。 </p> <p> <input type="checkbox"/> その他（ ） </p>								
<p>（採点指標）</p> <p>※ 小項目に複数のチェック項目がある場合、いずれかに該当すれば大項目を☑とする。大項目を評価項目として扱う。</p> <p>※ 評価項目が4項目以上・・・a 2項目以上・・・b その他・・・c（該当項目がなくとも、工期内に工事を完成）</p> <p>※ 自主的な工程管理がなされず、監督員と協議の上で、改善指示の文書が出した場合・・・d</p> <p>※ 請負者の責により工期内に工事が完成しなかった場合・・・e で評価を行う。</p>								
						<table border="1"> <tr> <td>評価値</td> </tr> <tr> <td style="height: 20px;"></td> </tr> </table>	評価値	
評価値								

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表（建築等）

（総括監督員）

〔記入方法〕 該当する項目の□に☑マークを記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e		
2. 施工状況	III. 安全対策	安全対策が非常に優れている	安全対策がやや優れている	他の事項に該当しない場合	安全対策がやや不満である	安全対策が不備である		
<p> <input type="checkbox"/> 建設労働災害、公衆災害の防止への努力が認められる。【施工プロセス】 <input type="checkbox"/> 当該工事における建設労働災害、公衆災害の危険性を承知している。 <input type="checkbox"/> 災害に対する防止対策が十分である。 </p> <p> <input type="checkbox"/> 安全衛生管理体制を確立し、組織的に取り組んでいる。【施工プロセス】 <input type="checkbox"/> 会社全体で組織的に取り組んでいて、現場との連携がとれている。 <input type="checkbox"/> 現場に安全組織表が掲載され、担当者とその職務が明確になっている。 （統括安全衛生管理者・元方安全衛生管理者・店社安全衛生管理者） </p> <p> <input type="checkbox"/> 安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 独自性がある。（現場条件に適した独自の安全管理を実施している） <input type="checkbox"/> 低コストで、他の工事等への汎用が可能である。 </p> <p> <input type="checkbox"/> 安全協議会活動に積極的に取り組むなど、リーダーシップを発揮している。【施工プロセス】 <input type="checkbox"/> 協議会の幹事等の役員として、月一回以上積極的に活動している。 <input type="checkbox"/> その都度の開催の目的意識が明確化されている。 </p> <p> <input type="checkbox"/> 安全職場実現への取り組みが地域全体から評価されている。 <input type="checkbox"/> 誘導員の適切な交通誘導や、案内対応が良い。 <input type="checkbox"/> 地域住民等から安全に関する苦情・トラブルがない。 </p> <p> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックのうち、安全対策について指摘事項がない。 <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。または指摘事項に対する改善が速やかに（次回）実施された。 </p> <p> <input type="checkbox"/> その他（ ） </p> <p> （採点指標） ※ 小項目に複数のチェック項目がある場合、いずれかに該当すれば大項目を☑とする。大項目を評価項目として扱う。 ※ 評価項目が5項目以上・・・a 3項目以上・・・b その他・・・c </p> <p> ただし ※ 安全管理が適切でなく、事故を発生させた場合は、a評価としないこと。 （安全管理が適切であったかどうかは、事故報告を受けた検査員が判定する。） </p>								
						<table border="1"> <tr> <td>評価値</td> </tr> <tr> <td style="height: 20px;"></td> </tr> </table>	評価値	
評価値								

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表（建築等）

（総括監督員）

〔記入方法〕 該当する項目の□に☑マークを記入する。

考査項目	細別	工事特性キーワード一覧表	【事例】具体的な施工条件等への対応事例
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応	1. 建物規模への対応 <input type="checkbox"/> 1. 延べ面積10,000m ² 以上の建物 <input type="checkbox"/> 2. 地上9階以上又は建物高さ31m以上の建物 <input type="checkbox"/> 3. 大空間のホール等を有する建物 <input type="checkbox"/> 4. その他（ ） ※上記の対応事項に1つ以上☑が付けば2点の加点とする。	
		2. 建物固有の機能の難しさへの対応 <input type="checkbox"/> 5. 対象建物の耐震レベル <input type="checkbox"/> 6. 建物機能の特殊性 <input type="checkbox"/> 7. その他（ ） ※上記の対応事項に1つ以上☑が付けば2点の加点とする。	(5. について) ・ 建築工事で官庁施設の総合耐震計画基準において、I類及びA類に属する工事 ・ 電気又は暖冷房衛生設備工事で官庁施設の総合耐震計画基準において甲類に属する工事 (6. について) ・ 研究施設・美術館等、特殊機能・設備のある建物
		3. 建物固有の施工技術の難しさへの対応 <input type="checkbox"/> 8. 建築材料、設備機材、工法について提案がある場合（総合評価における技術提案は除く） <input type="checkbox"/> 9. 設計条件として、工法、材料及び設備システム（機材を含む）の特殊性 <input type="checkbox"/> 10. 制約条件等があり、施工難度が特に高い場合 <input type="checkbox"/> 11. その他（ ） ※上記の対応事項に1つ以上☑が付けば2点の加点とする。	(8. について) ・ パイロット工事。又は特異な試験フィールド工事で特許工法等の技術的に検討が必要な工事 ・ 特殊な工法及び材料等を採用した工事 ・ 特殊な設備システムを採用した工事 (9. について) ・ 免震装置を設ける工事 (10. について) ・ 大規模な山留め工法が必要な工事 ・ 敷地内又は周辺部の工作物、配管・配線等の大規模な移設、切回しを行う工事 ・ 仮設備等を設け、システムを停止することなく配管・配線等の大規模な盛替え等を必要とする改修工事
		4. 厳しい自然・地盤条件への対応 <input type="checkbox"/> 12. 湧水の発生、地下水の影響（地盤掘削時） <input type="checkbox"/> 13. 軟弱地盤、支持地盤の影響 <input type="checkbox"/> 14. 雨・雪・風・気温等の影響 <input type="checkbox"/> 15. その他（ ） ※上記の対応事項に1つ以上☑が付けば2点の加点とする。	(12. について) ・ 地下水位が高く、ウエルポイント等の排水設備が必要な工事 (13. について) ・ 液状化対策工法や地盤改良を伴う工事 (14. について) ・ 冬季施工のため、大規模な雪寒冬囲いをする必要があり、冬季の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事
		5. 厳しい周辺環境、社会条件との対応 <input type="checkbox"/> 16. 地中埋設物等の作業障害 <input type="checkbox"/> 17. 工事の影響に配慮すべき建物等の近接物 <input type="checkbox"/> 18. 周辺住民等に対する騒音・振動の配慮 <input type="checkbox"/> 19. 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮 <input type="checkbox"/> 20. その他（ ） ※上記の対応事項に1つ以上☑が付けば2点の加点とする。	(16. について) ・ 工事に支障をきたす地中埋設物、酸欠、有毒・可燃性ガス等の対策が必要な工事 (17. について) ・ 工事場所周辺に近接工事があり、困難な調整を要する工事 (18. について) ・ 住居専用地域等で、騒音などの時間規制が条例で定められている工事 (19. について) ・ 場内に汚水処理装置（水替え）を必要とする工事 (20. について) ・ 有線電気通信法による届出が必要なテレビ電波障害対策工事で、困難な調整を行った工事

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表（建築等）

（総括監督員）

〔記入方法〕 該当する項目の□に☑マークを記入する。

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c		
6. 社会性等	I. 地域への貢献等	貢献が優れている	貢献がやや優れている	貢献が良好である	貢献がやや良好である	他の評価に該当しない場合		
		<input type="checkbox"/> 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 主体的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 地域の活動に積極的に参加した。 <input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、周辺地域との調和を図った。 <input type="checkbox"/> 主体的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 地域と合同で取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 定期的に広報誌や現場見学会等を実施する等、地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 主体的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 地域と合同で取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 道路清掃などを積極的に実施し、地域に貢献した。 <input type="checkbox"/> 主体的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 地域と合同で取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 主体的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 地域と合同で取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 災害時などにおいて、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。 <input type="checkbox"/> 主体的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 地域と合同で取り組んだ。 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 現場の交通体制を地域住民が周知していた。 <input type="checkbox"/> 通学路に指定されている場合には、学校にも協力依頼がなされていた。 <input type="checkbox"/> 休止中、及び中止期間中の対応が適切だった。（現場代理人が定期的に監視していた。）						
		（採点指標） ※ 小項目に複数のチェック項目がある場合、いずれかに該当すれば大項目を☑とする。大項目を評価項目として扱う。 ※ ただし、提出された「別紙6①」、「別紙6②」の提出内容により主体性、具体性等を前提にすることから、提出のない場合は、cとする。 ※ 評価項目が4項目以上・・・a、3項目以上・・・a'、2項目以上・・・b、1項目以上・・・b'、その他・・・c（別紙6提出のないものを含む）						
						<table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td style="padding: 2px;">評価値</td> </tr> <tr> <td style="height: 20px;"> </td> </tr> </table>	評価値	
評価値								

※1 地域への貢献等とは、工事の施工にもなって、地域社会や住民に対する配慮等の貢献について、加点評価する（該当工事以外の貢献は評価の対象としない）。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表（建築等）

（総括監督員）

〔記入方法〕 該当する項目の□に☑マークを記入する。

考査項目																				
8. 法令遵守等	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="324 284 1402 338">措 置 内 容</th> <th data-bbox="1402 284 1592 338">点数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="324 338 1402 392">□ 1. 指名停止 3 ヶ月以上</td> <td data-bbox="1402 338 1592 392">- 20 点</td> </tr> <tr> <td data-bbox="324 392 1402 446">□ 2. 指名停止 2 ヶ月以上 3 ヶ月未満</td> <td data-bbox="1402 392 1592 446">- 15 点</td> </tr> <tr> <td data-bbox="324 446 1402 501">□ 3. 指名停止 1 ヶ月以上 2 ヶ月未満</td> <td data-bbox="1402 446 1592 501">- 13 点</td> </tr> <tr> <td data-bbox="324 501 1402 555">□ 4. 指名停止 2 週間以上 1 ヶ月未満</td> <td data-bbox="1402 501 1592 555">- 10 点</td> </tr> <tr> <td data-bbox="324 555 1402 609">□ 5. 文書注意</td> <td data-bbox="1402 555 1592 609">- 8 点</td> </tr> <tr> <td data-bbox="324 609 1402 663">□ 6. 口頭注意</td> <td data-bbox="1402 609 1592 663">- 5 点</td> </tr> <tr> <td data-bbox="324 663 1402 718">□ 7. 安全管理が適切でなく事故が発生したが、口頭注意以上の処分はなかった</td> <td data-bbox="1402 663 1592 718">- 3 点</td> </tr> <tr> <td data-bbox="324 718 1402 769">□ 8. 該当項目なし</td> <td data-bbox="1402 718 1592 769">減点なし</td> </tr> </tbody> </table>	措 置 内 容	点数	□ 1. 指名停止 3 ヶ月以上	- 20 点	□ 2. 指名停止 2 ヶ月以上 3 ヶ月未満	- 15 点	□ 3. 指名停止 1 ヶ月以上 2 ヶ月未満	- 13 点	□ 4. 指名停止 2 週間以上 1 ヶ月未満	- 10 点	□ 5. 文書注意	- 8 点	□ 6. 口頭注意	- 5 点	□ 7. 安全管理が適切でなく事故が発生したが、口頭注意以上の処分はなかった	- 3 点	□ 8. 該当項目なし	減点なし	
措 置 内 容	点数																			
□ 1. 指名停止 3 ヶ月以上	- 20 点																			
□ 2. 指名停止 2 ヶ月以上 3 ヶ月未満	- 15 点																			
□ 3. 指名停止 1 ヶ月以上 2 ヶ月未満	- 13 点																			
□ 4. 指名停止 2 週間以上 1 ヶ月未満	- 10 点																			
□ 5. 文書注意	- 8 点																			
□ 6. 口頭注意	- 5 点																			
□ 7. 安全管理が適切でなく事故が発生したが、口頭注意以上の処分はなかった	- 3 点																			
□ 8. 該当項目なし	減点なし																			
9. 総合評価項目 履行確認	<p>・ 総合評価項目の履行が確認できない場合は、不履行を選択し、工事成績評定の減点を行う。</p>																			

※1. 工事の施工にあたり、当該工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった場合に適応する。（適応事例がない場合は、該当なし）

※2. 竣工検査後に処分が出た場合は、速やかに評定を修正する。（魚沼市請負工事成績評定実施要領第8条）

【上記で評価する場合の適応事例】

- 1 入札前に提出した調査資料等が虚実であった事実が判明した。
- 2 承諾なしに権利譲渡等を第三者に譲渡又は承継を行った。
- 3 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。
- 4 当該工事関係者が贈収賄により逮捕又は控訴された。
- 5 建設業法に違反する事実が判明した。（一括下請け、技術者の専任違反等）
- 6 使用人等に関する労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。
- 7 下請代金遅延防止法第4条に規定する下請代金の支払いを期日に行っていない。あるいは不当に下請代金を減じている。あるいはそれに類する行為がある。
- 8 過積載等の道路交通法違反により、逮捕又は送検された。
- 9 受注企業の社員に「指定暴力団」あるいは「指定暴力団の傘下組織（団体）」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟、暴力団関係者がいることが判明した。
- 10 下請に暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第9条に記されている、砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の購入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売機等の設置を行っている事実が判明した。
- 11 施工体制台帳、施工体系図が不備で、監督員から文書等による改善指示を行ったが、これに従わなかった。
- 12 安全管理が適切でなく、死傷者を生じさせた事故、又は重大な損害を与えた公衆災害を起こした。
（安全管理が適切であったかどうかは、事故報告を受けた検査員が判断する。）